

令和8年度かっぱ祭り踊りパレード反省会自由意見 集計・分類

項番	分類	意 見
1	開催時期・時間帯	これからもこれまで通りこの時期に開催されることを希望します。
		高齢化が進み、熱中症を懸念する高齢者の方の参加が減り、踊りパレードへの参加人数が去年より減少した。ここ最近の酷暑続きの状況を踏まえ、来年度は開催時期の再検討を希望します。
2	踊り回数・休憩時間	踊りパレード参加日については、ほぼ二分され抽選の必要性がなかったことから、来年も同様な取り扱いでよろしいと考える。また踊りの回数、休憩についても適正と思われる。
		パレードの時間が以前より短くなり、楽しかった。
		踊りの回数や休憩時間は適当だと思う。
3	パレードの審査（結果発表時期・方法）	昨年同様だが、採点を早目に行い、踊りパレード終了後に早急に順位を発表されたい。今年度3位以上は当日、各賞は後日と区分したが、全ての賞を同日の発表すべきである。
		各賞の賞状や賞品についての授与をもっと早めにできないか。今年度はかなり遅延していると思われるが何が原因しているのか。
		踊りパレード審査委員の事前公表及び優勝から特別賞の各賞までの賞品の公表をすべきである。
		今後の活動の参考とするため、審査員から見た「特に良かった点」や「さらに伸ばした方が良い点」「改善するとより良くなる点」など、具体的なフィードバックが欲しい。
		去年から土日の選択が自由になり、参加チームの種類が増え、見映えも良く盛り上がると思うが、コンテストの審査となると、事業所と行政区とでは審査基準が異なるのではないか。
4	会場環境・会場整理	パレードの最中に踊っている人と道路の歩行者がぶつかりそうになることがあったので、歩行者との接触を防止するための安全確保がさらに必要と感じた。
		折り返し点の変更によりパレード区間が縮小したことで、踊り進行を妨げ、密集することによる新たなリスクを引き起こすことも考えられるので、来年度はパレード区間を伸ばすことも一考してほしい。
		来場者が踊りの最中でも中央を堂々と歩き、踊りづらいときがあった。
		ミストファンの配置が集中していたが、あまりよくないのではないか。
		パレード中に横断してくる来場者が少なかった。
		参加人数の減少によるのかもしれないが、踊る団体ごとの間隔が空いていた。踊りスタート時点で前との間隔を調整する必要があった。
		場所によっては車道を歩く来場者が多いので、警備担当を配置しても良いのではないか。
		踊りの最中に歩道からあふれた来場者が踊り手と接触するときがあった。放送で注意の呼びかけはしているが、歩行者優先と勘違いしている方もいるのでは。スタッフの配置に限界があると思うが、露店設置時に歩道に侵食していないか、余裕があるかをチェックをする必要があるのでは。
5	緊急時対応	天候の急変を早急に察知し、適切な対応をすること。今年度は踊りパレード終了後に発雷に見舞われ、多くの人が影響を受けたのではないのでしょうか。
		2日目、荒天（雷雨）による中止判断が遅かった。踊りパレードと山車の参加者は大きな影響を受けた。
6	その他	山車巡行の準備等のため、踊りパレードの途中で踊りを終了していますが、もう少し長く踊りたいという意見もあることから、現在のスタート順番（位置）よりも、後方にさせていただくよう検討をお願いいたします。
		祭り後の処分のことも考えて、うちの素材をプラスチックを使わないものにしてはどうか。
		塩分タブレットの配布は大変良かったと思います。
		実行委員会役員のおかげでスムーズに踊れた。